

これから春休みを迎え、外出する機会が増えるなか、子どもたちが被害者となる事件の発生が心配されます。

犯罪や交通事故の被害に遭わないためにと

うすればよいかを、各家庭

で話し合い、子どもが目線に立って繰り返し教えることが重要です。

子どもたちの安全を守るため、①登下校の時間帯に通学路

## 子どもを危険から守ろう

に出て子どもを見守る②一人で遊んでいる子ども、夜遅くまで外にいる子どもに「ひと声」かける③よく通る道路や危ない場所を親子で一緒に確認する④交

通ルールについて、自宅近くの道路などを想定し、家庭で話し合う⑤外出時は必ず「行き先と帰宅時間」を聞く——を習慣化することが大切です。

防犯一口メモ